



未来は、ミルクの中にある。

雪印メグミルク

雪印メグミルク株式会社  
会社説明会

2023年11月21日

証券コード：2270

- 1 会社概要
- 2 事業紹介
- 3 グループ中期経営計画2025
- 4 2023年度第2四半期決算概要
- 5 2023年度業績予想
- 6 サステナビリティ経営

# 会社概要

商号	雪印メグミルク株式会社 MEGMILK SNOW BRAND Co., Ltd.
設立年月日	2009年10月1日
所在地	本社：東京都新宿区四谷本塩町5番1号 登記上本店：北海道札幌市東区苗穂町6丁目1番1号
資本金	200億円
代表取締役社長	佐藤 雅俊
連結従業員数	5,715名（2023年3月31日）
上場取引所	東京証券取引所、札幌証券取引所

本社

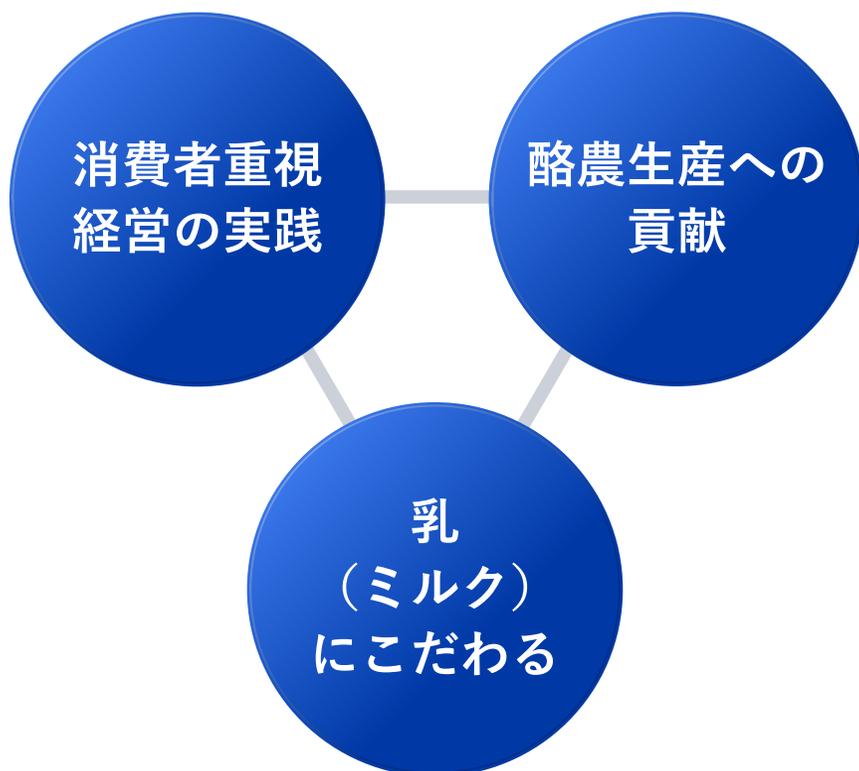


北海道本店



雪印メグミルクグループは、3つの使命を果たし、ミルクの新しい価値を創造することにより、社会に貢献する企業であり続けます。

## 私たちの使命



コーポレートスローガン

未来は、ミルクの中にある。



社会課題解決を目指す

# 健土健民

という創業の精神

「健土健民」を目指した創業者たちの社会課題解決に挑む精神を受け継ぎ、現代の社会課題に挑んでいく姿勢が、雪印メグミルクグループの原動力です。

## 創業者たち



## 健土健民

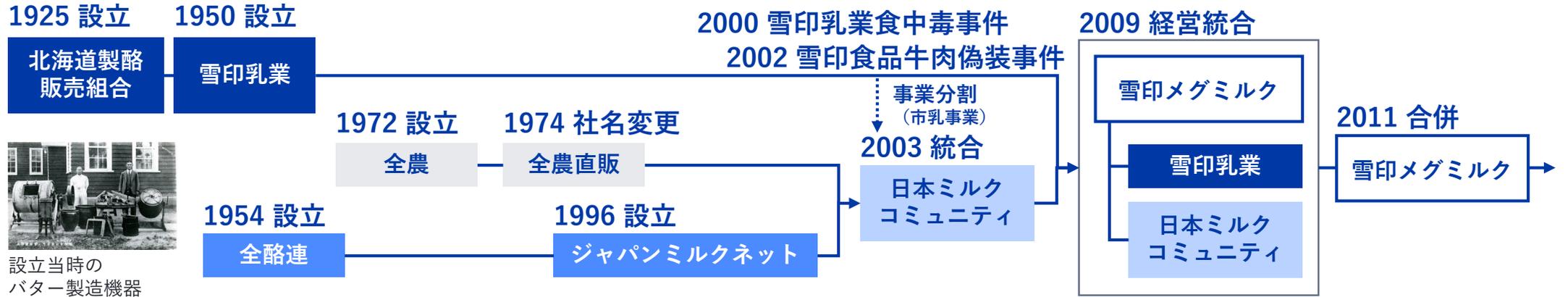
健全な土地が健全な食料をもたらし、健全な食料が健全な人間を形成する。



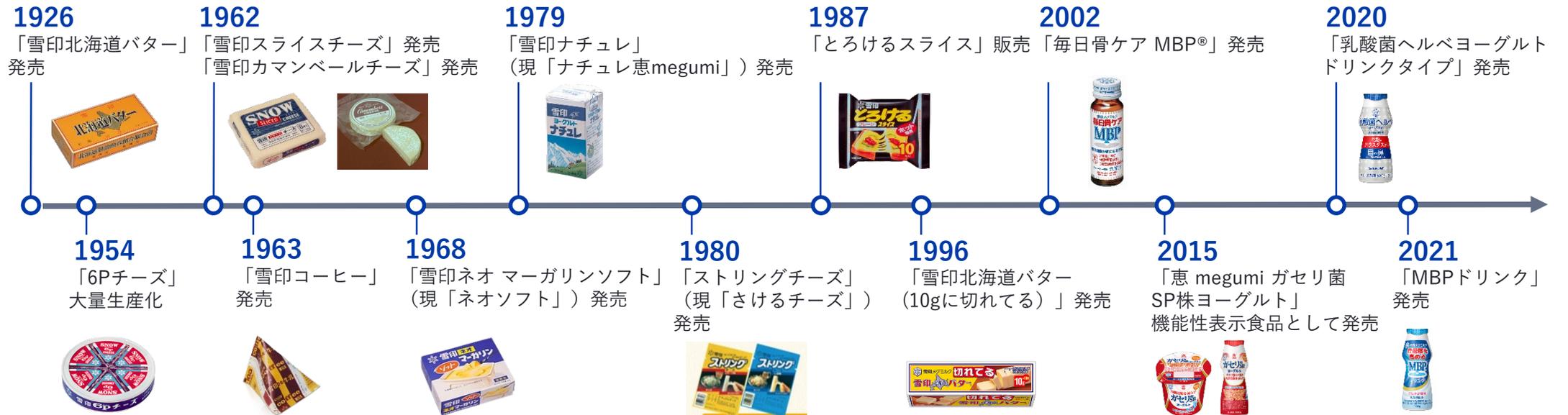
創業者のひとり、黒澤西蔵揮毫による「健土健民」の書（雪印メグミルク所蔵）

# 雪印メグミルクのあゆみ

## 沿革

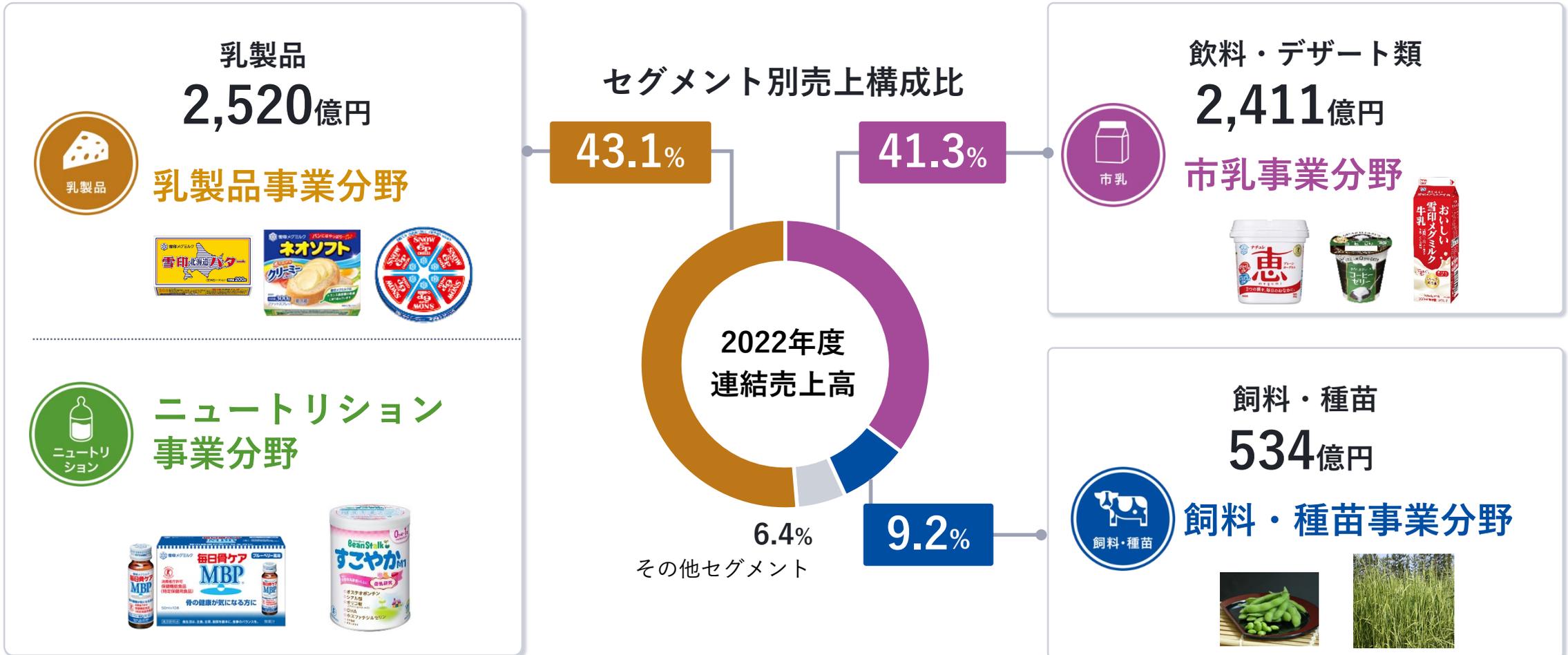


## 代表的な商品



# 事業紹介

当社グループは3つのセグメント、4つの事業分野で売上高を構成



# 市場シェア（国内家庭用商品）2022年度 販売金額ベース

（出典）インテージ SRI+全国販売金額

## バター



49%  
市場シェア  
1位



## チーズ



26%  
市場シェア  
1位



## 牛乳



5%  
市場シェア  
3位

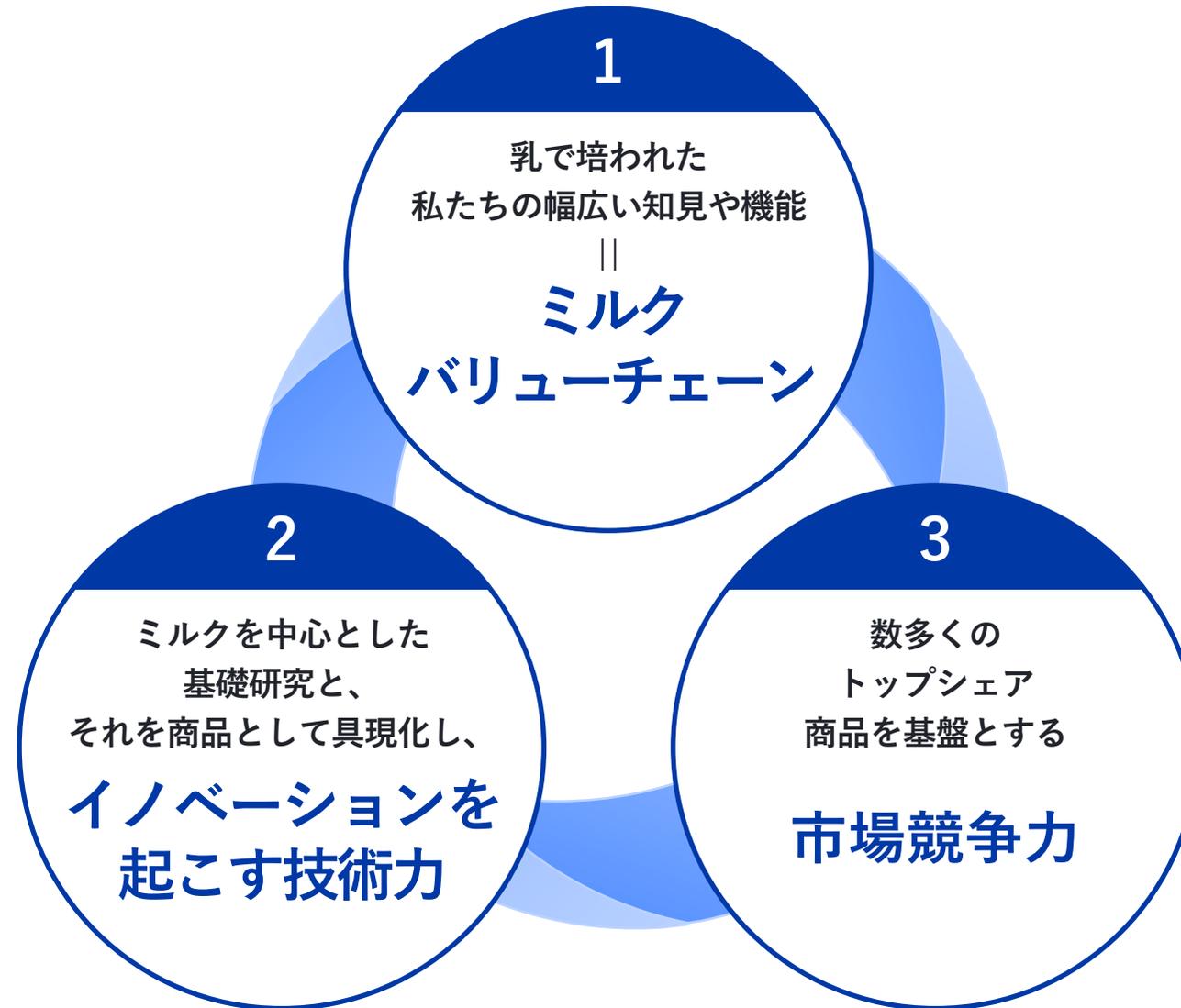


## ヨーグルト

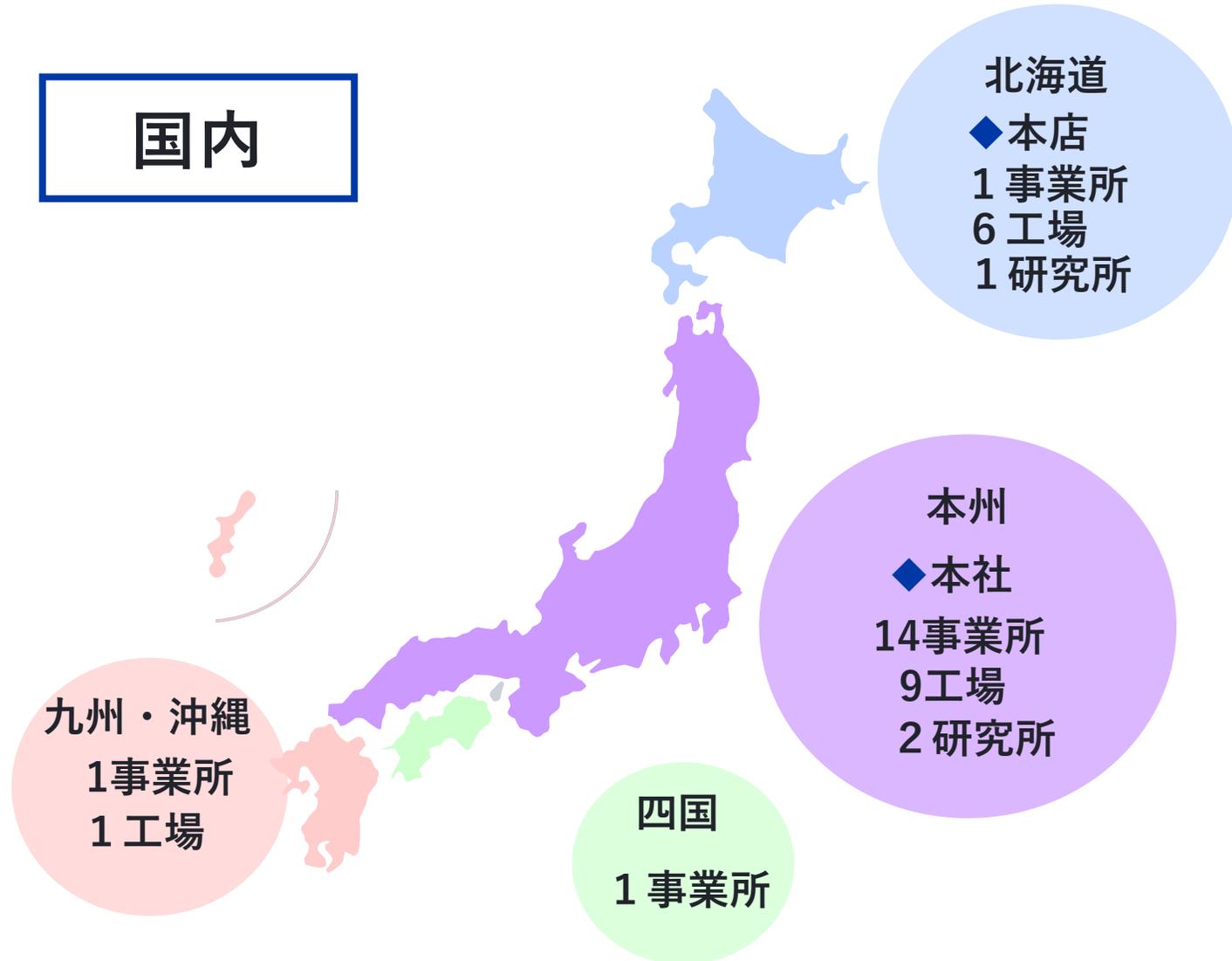


12%  
市場シェア  
3位





## 国内

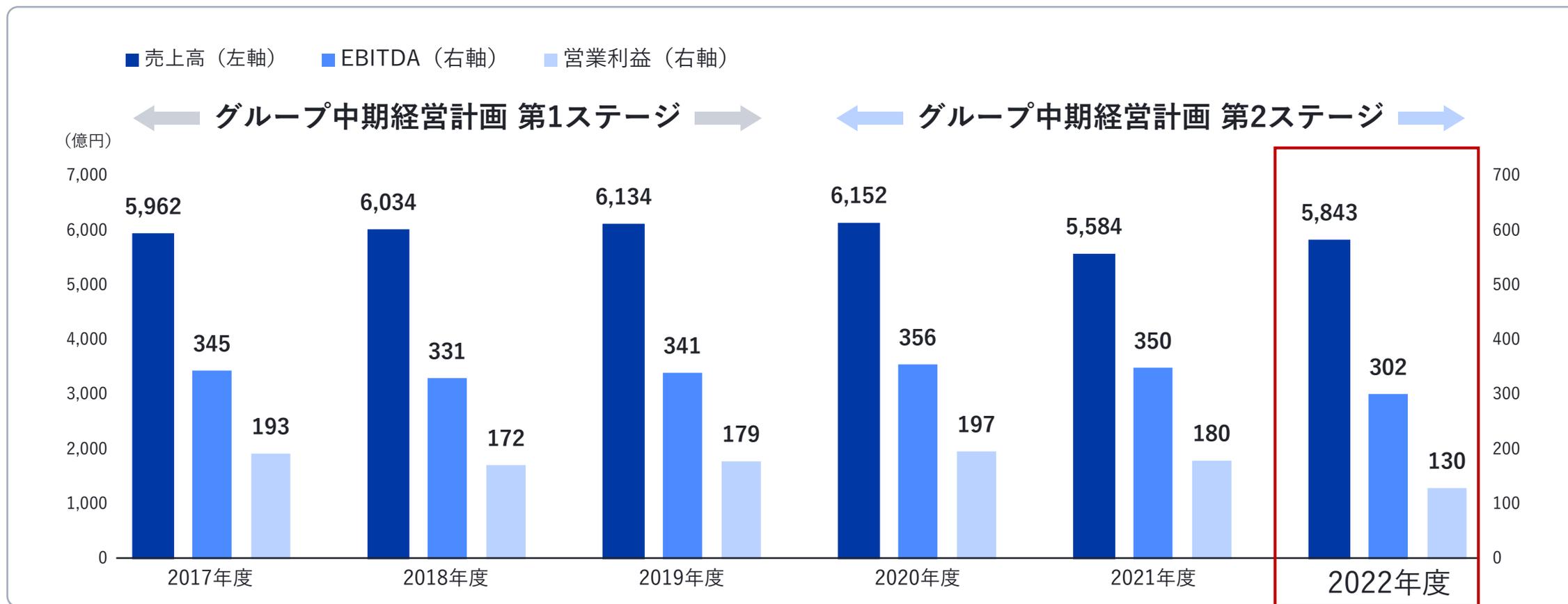


## 海外



# グループ中期経営計画2025

2022年度はコスト上昇を吸収しきれず、前中期経営計画の最終年度は減益で着地  
今年度新たにグループ中期経営計画を策定

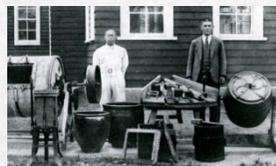


※ 「収益認識に関する会計基準」等を2022年3月期第1四半期連結会計期間の期首から適用開始しています。

2025年5月、雪印メグミルクグループは創業**100**周年※を迎えます。

※ 1925年（大正14年）5月 北海道製酪販売組合設立

社会課題を解決する創業の精神で



創業当時

安定的で豊かな食生活  
の実現



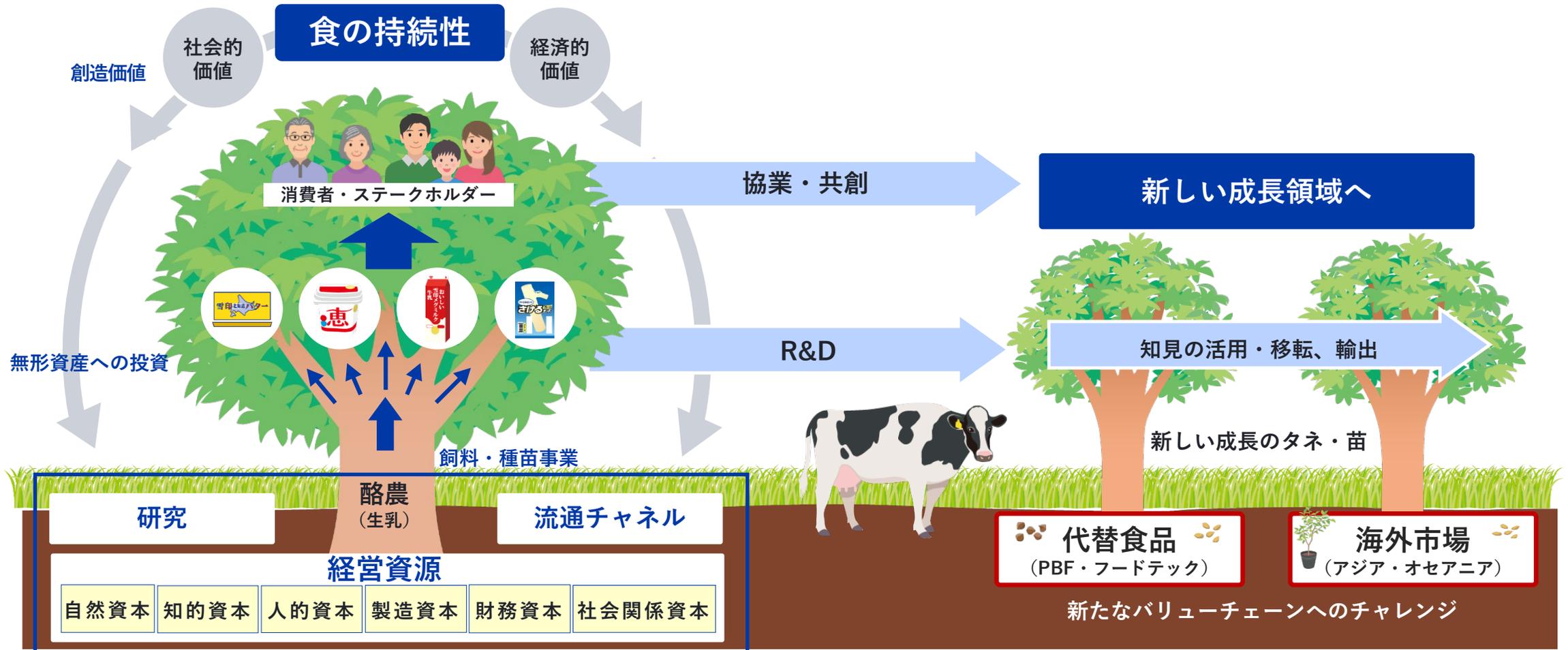
現在

“食の持続性”  
への貢献

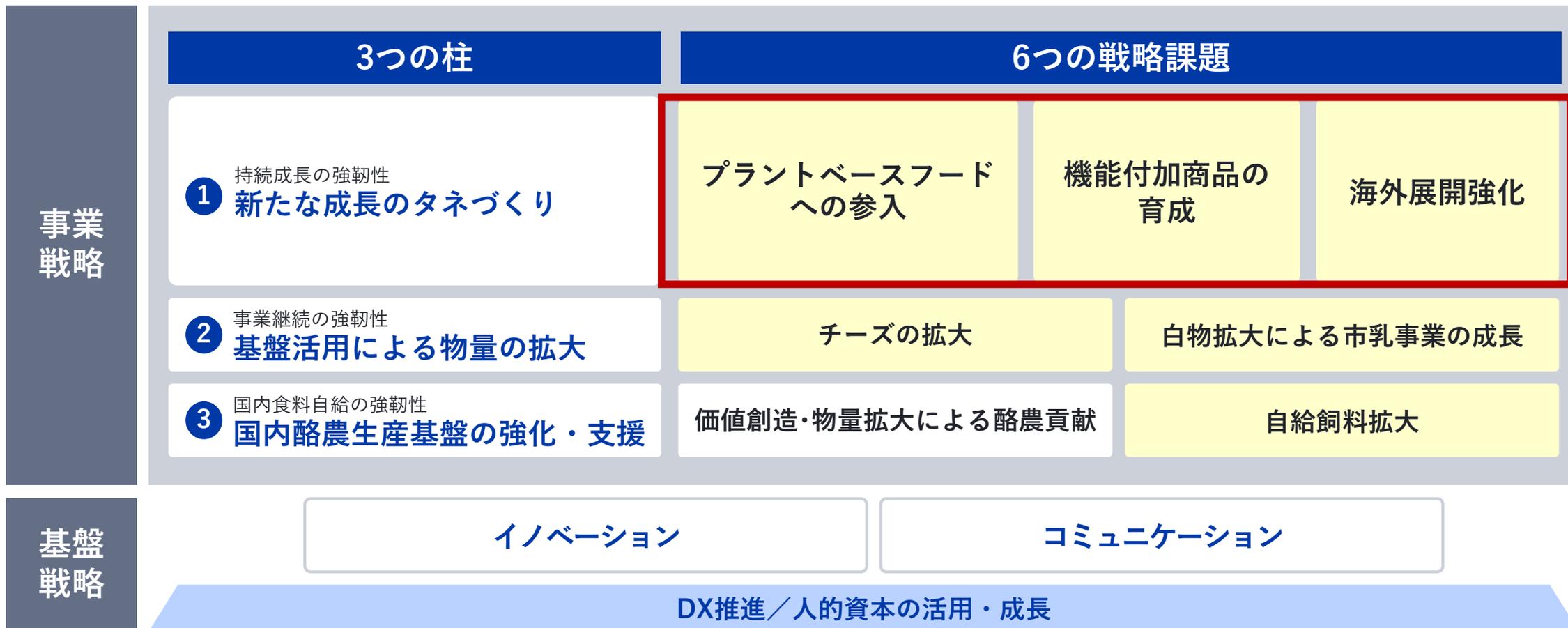
今、当たり前前に手に入っている「食」そのものが、これからは当たり前とは限らない

当社グループは、これから**“食の持続性”**を実現していきます。

木を大きく強くし、価値循環の社会システムを守り、広げることで、食の持続性を実現



## 強靱性の獲得



# 6つの戦略「新たな成長のタネづくり」

## ① プラントベースフードへの参入

- 乳で培った味や物性研究の活用
- 既存事業を活用した早期参入



## 代替食品売上



\* Agroc corp社との  
合併会社の  
売上高を含む

## ② 機能付加商品の育成

- 機能素材・乳酸菌等、  
研究開発成果の商品化
- フードテック領域の探索



## 機能付加商品売上



機能付加商品：  
ニュートリション  
事業の商品＋  
保健機能食品

## ③ 海外展開の強化

- アジア圏でのグローバル戦略加速



## 海外営業利益構成



## ④ チーズの徹底拡大

- 家庭用PCの販売拡大（6P、ベビーなど）
- 家庭用NCの販売拡大（さける、カマンほか）
- 業務用PCソフト、国産NCソフトの拡大



### チーズ売上高目標

売上高  
673億円

2022年度

売上高  
800億円  
2022年度比  
119%

2025年度

売上高  
1,000億円  
2022年度比  
149%

2030年度

## ⑤ 白物拡大を前提とする市乳事業の成長

- 牛乳類事業の事業貢献度の向上
- 「MBP」商品の物量拡大
- 機能性ヨーグルトの機能追加による再拡大



### 市乳事業売上高目標

売上高  
1,756億円

2022年度

売上高  
2,000億円  
2022年度比  
114%

2025年度

白物を  
拡大しながら、  
収益構造を転換  
(収益増)

2030年度

## ⑥ 自給飼料需要拡大の取組み

- 需要拡大による牧草・飼料作物種子、乳酸菌の販売拡大
- 草地更新率・とうもろこし増産への提案強化



### 雪印種苗飼料作物種子作付面積

2019年度比  
+0.2%

2021年度

2019年度比  
+3.0%

2030年度

3つの基本方針をもとに、財務健全性と成長投資、株主還元のバランスを重視

(億円)

## 基本方針

財務の  
健全性の維持

資産圧縮による  
基盤・成長投資

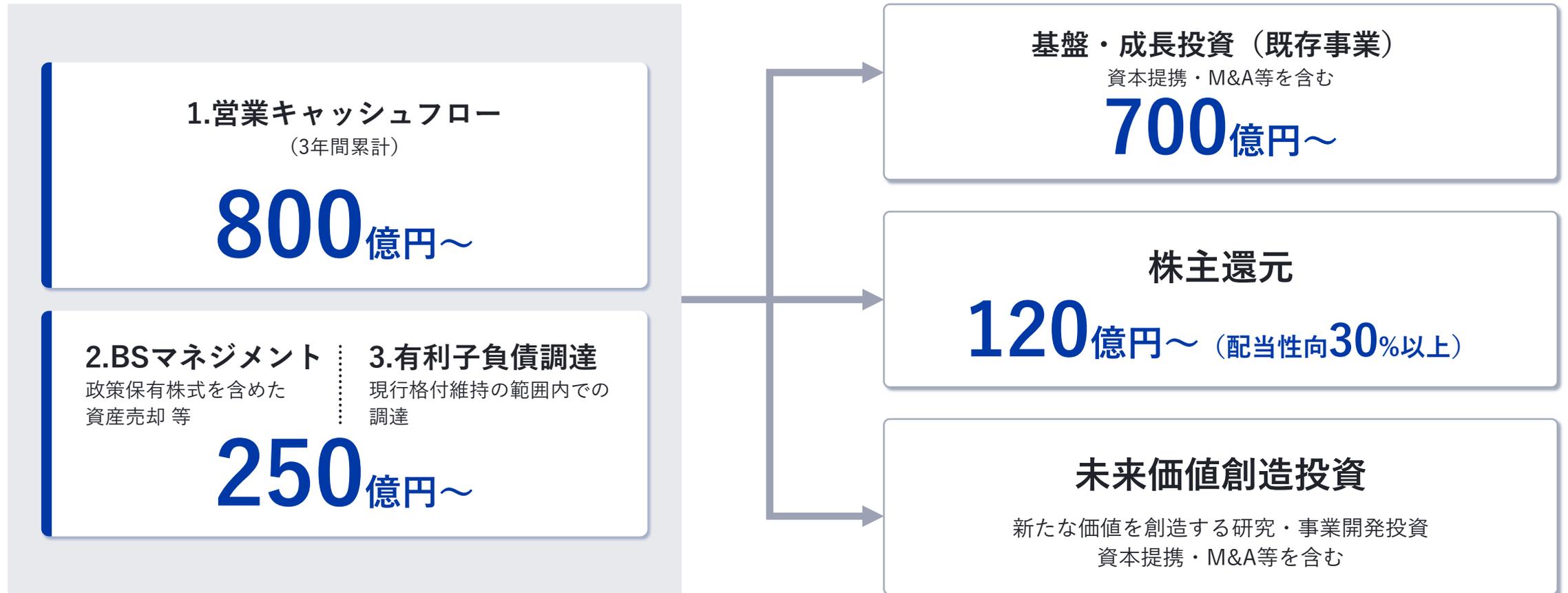
安定的な  
株主還元の実施

	連結経営指標目標	2022年度 実績	2025年度 目標
収益性	売上高	5,843	6,650
	営業利益 (営業利益率)	130 (2.2%)	200 (3.0%)
	純利益※1	91	140
財務健全性	EBITDA	302	385
	自己資本比率	51.9%	50%
	D/Eレシオ	0.33	0.5以下
設備投資	設備投資額※2	(3年計) 約650	(3年計) 約700~
株主還元	配当性向	44.4%	30.0%以上
資本効率	自己資本利益率 (ROE)	4.4%	6.0%以上

※1 親会社株主に帰属する当期純利益 ※2 投資金額は意思決定ペースであり、キャッシュアウトペースの数値とは異なる。

# 資金調達・配分方針（3年間累計）

既存事業における基盤投資および成長投資、株主還元を実施しつつ、アセットライト経営の志向を含めた規律ある財務運営を実施



※ 投資金額は意思決定ベースであり、キャッシュアウトベースの数値とは異なる。

## ROEの向上

### 収益性の改善

- 海外展開の強化（利益構成比アップ）
- 代替食品への新規参入と拡大
- 既存分野の成長
  - ・ 利益率の高い事業の拡大
  - ・ 既存事業の利益率向上
  - ・ 機能付加商品の拡大

### 資産の効率化

- 純資産対比10%未満を目途に政策保有株式を縮減、不動産等資産売却
- 外部連携・協業、機能の外部化、M&A
- グループ機能の強化（事業再編）

### 財務レバレッジ

- 財務健全性を維持しつつ、成長投資に必要な資金調達
- 株主還元の拡充

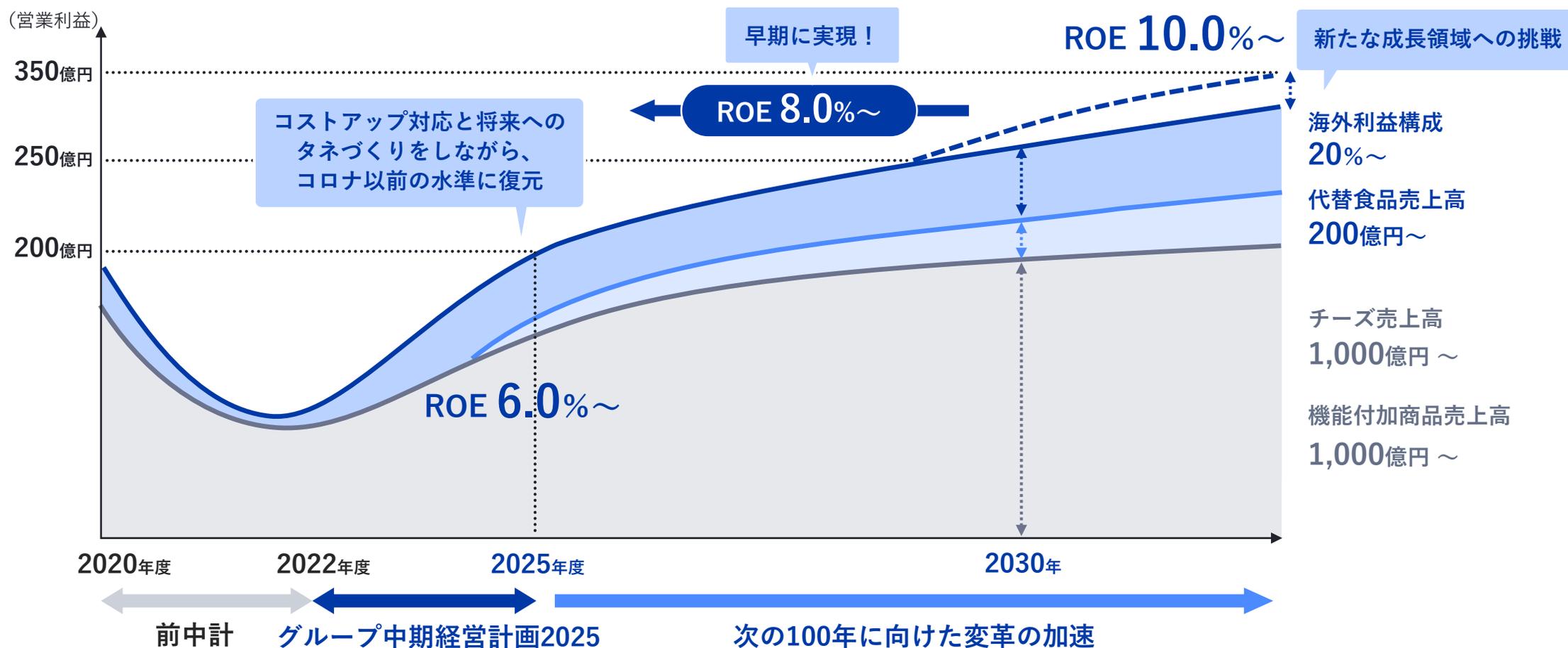
2022年度  
ROE 4.4%

2025年度目標  
ROE 6.0%以上

早期に8.0%目指す

# グループ中期経営計画2025の全体像

収益性改善と資産効率化を進め、2025年にROE6.0%、早期にROE8.0%以上の達成を目指す



# 2023年度第2四半期決算概要

## 決算サマリー 増収増益

売上高	3,056億円	対前年増減 166億円 / 5.7%
営業利益	112億円	対前年増減 38億円 / 53.0%
経常利益	122億円	対前年増減 53億円 / 77.8%
純利益※	76億円	対前年増減 53億円 / 234.5%

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

## 今年度の重点取組みへの対応状況

### コストアップへの 対応

- 価格改定等で、乳価改定、その他コストアップに対応。市場に着実に浸透させた。

### 物量拡大・ 利益増への対応

- 価格改定による物量減を抑えるため、プロモーションを強化。需要の喚起に取り組んだ。
- 価値訴求型商品の上市による利益拡大へ。

## コストアップの吸収のため、価格改定を実施・反映

### 価格改定後の当社販売単価の推移

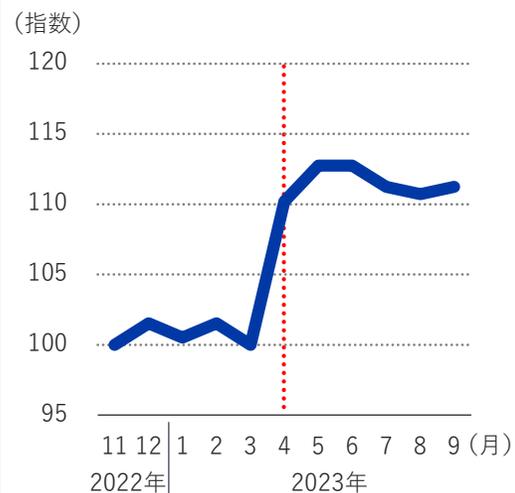
(2022年11月の平均売価を100とした指数)

(出典) インテージ SRI+ 全国 (HC除く業態)

#### 家庭用バター



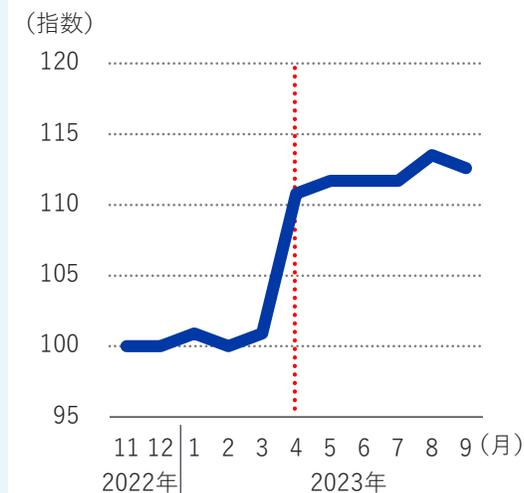
#### 家庭用チーズ



#### 牛乳類 (牛乳 + 白物乳飲料)



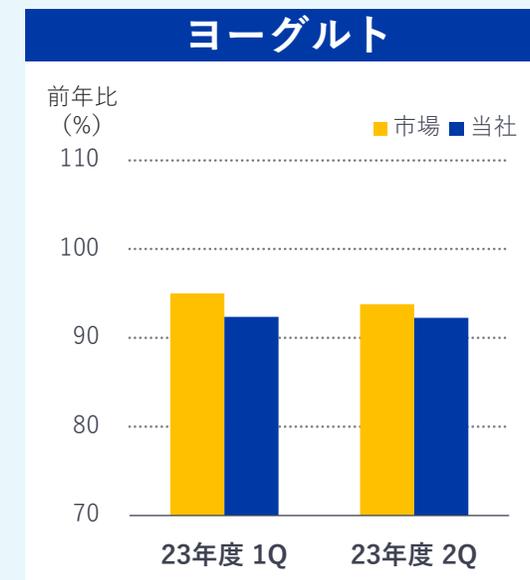
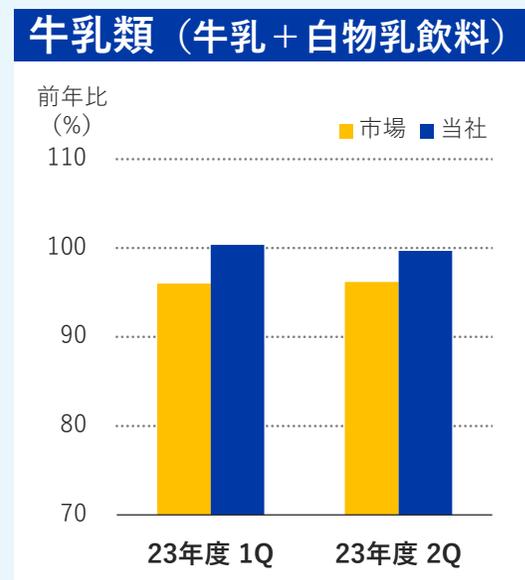
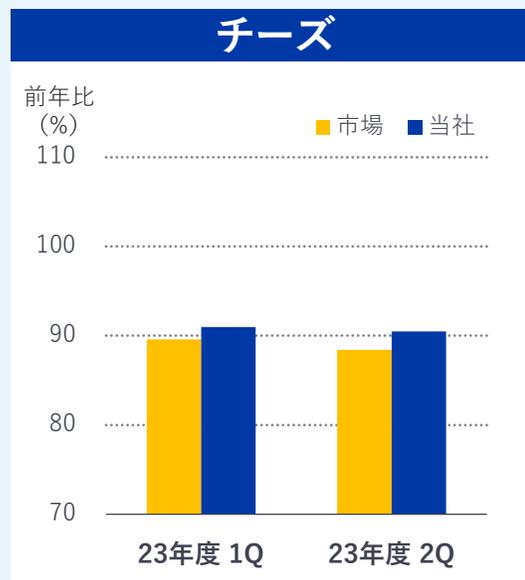
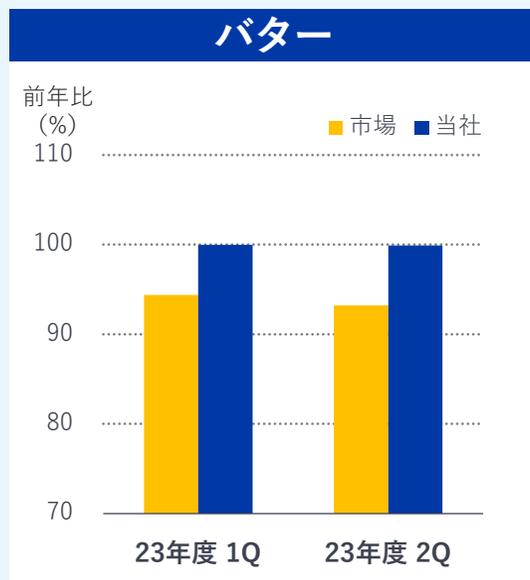
#### ヨーグルト



## 価格改定の実施による物量への影響は小

### 家庭用商品 物量 前年比

(出典) インテージ SRI+ 全国 (HC除く業態)



## プラントベースフードへの参入

### 第1弾としてヨーグルト・飲料市場で 新商品を来春発売予定

恵  
megumi  
植物生まれ  
低糖質・低カロリー・コレステロール0  
400g

関東・中部・関西で  
先行発売

全国発売

ガゼリ豆  
植物生まれ  
内臓脂肪対策  
低糖・低カロリー・コレステロール0

全国発売

Plant Label  
Pea Drink  
ピー豆ドリンク  
200ml

Plant Label  
Oat Drink  
オーツドリンク  
200ml

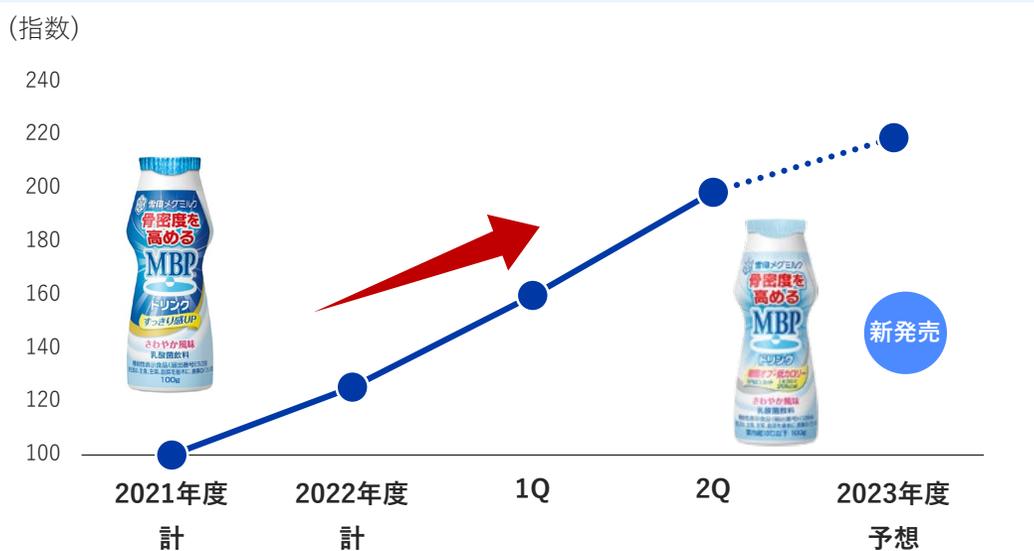
新たな柱として  
育成

## 機能付加商品の育成

### MBPシリーズの骨の健康応援

「MBPドリンク」の当社日均売上本数実績推移

(2021年度を100とした数字)



機能理解促進の広告活動を市乳事業分野、ニュートリション事業分野横断で実施



MBPドリンク 毎日骨ケアMBP

TVCM

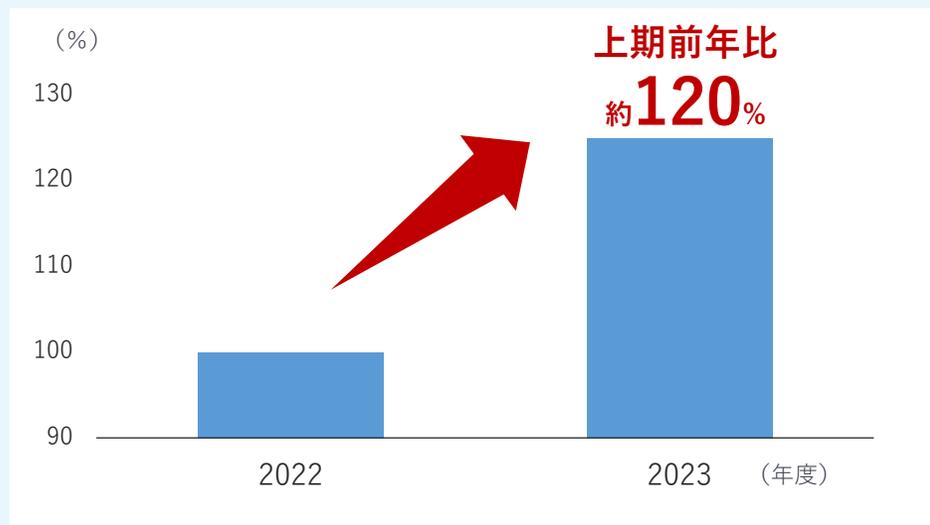


## 海外展開の強化

### 海外での機能性素材販売

韓国、北米にて機能性素材の販売を拡大、今後は東アジア・東南アジアへも販売を拡大予定

#### 機能性素材の海外販売金額



☑ MBP素材は韓国で「Health Functional Food Ingredient」の認証を取得

## 市乳事業の成長

### ヨーグルトの販売拡大

#### 機能性を訴求したヨーグルト

「当社独自機能素材 MBP、ガセリ+たんぱく質」の  
新機軸の商品を発売



ベネフィットや機能を遡及するCMの投入



ベネフィット訴求のガセリ菌SP株  
ヨーグルトのCM

花粉症の時期に  
新CM予定

#### ブランド力を生かした販売拡大

堅調な既存ブランドのヨーグルトの  
さらなる伸長



受験生応援を  
パッケージで訴求



LINEスタンプ配信や  
切り絵遊び投稿キャンペーンなどによるファン獲得

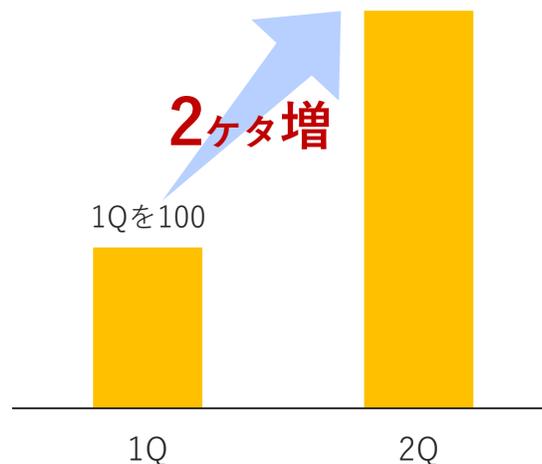
## チーズの徹底拡大

### 新たな生産体制の活用と需要喚起策

大樹工場のナチュラルチーズの増産体制確立し、販売量は第2四半期から2ケタ増



大樹工場



今秋、コンソメ味を新発売



# 2023年度通期予想

## 通期 連結業績予想（期初予想から修正）

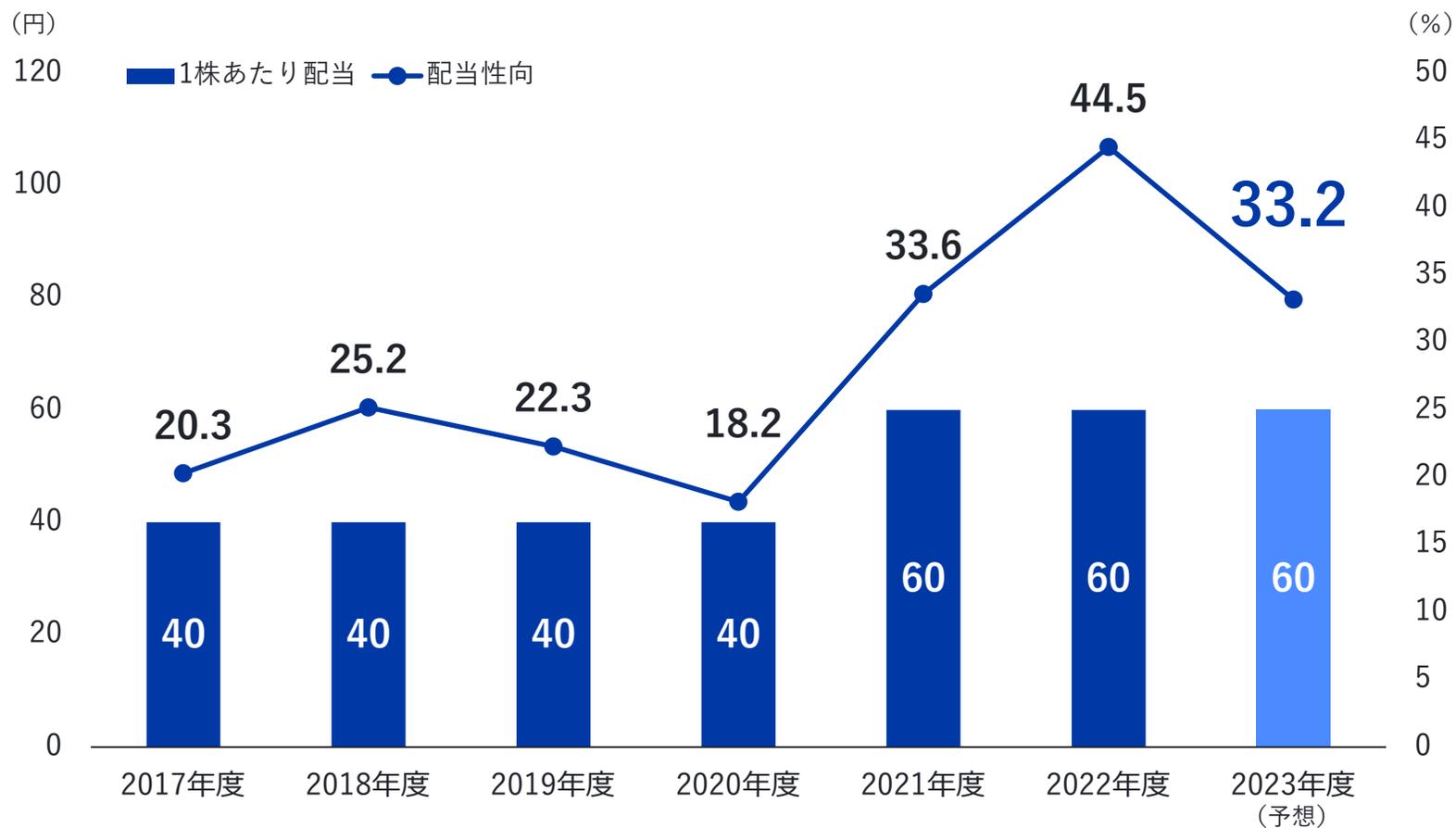
### 上期の業績結果を踏まえ、2023年度通期予想を上方修正

(億円)

	2022年度 累計実績	2023年度 期初予想	2023年度 修正予想	期初予想差
売上高	5,843	6,160	<b>6,160</b>	0
営業利益	130	140	<b>182</b>	42
経常利益	144	150	<b>195</b>	45
純利益※	91	95	<b>122</b>	27

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

## 連結配当性向30%以上で安定的に配当を実施



### 2023年度配当予想

普通配当  
**60円**

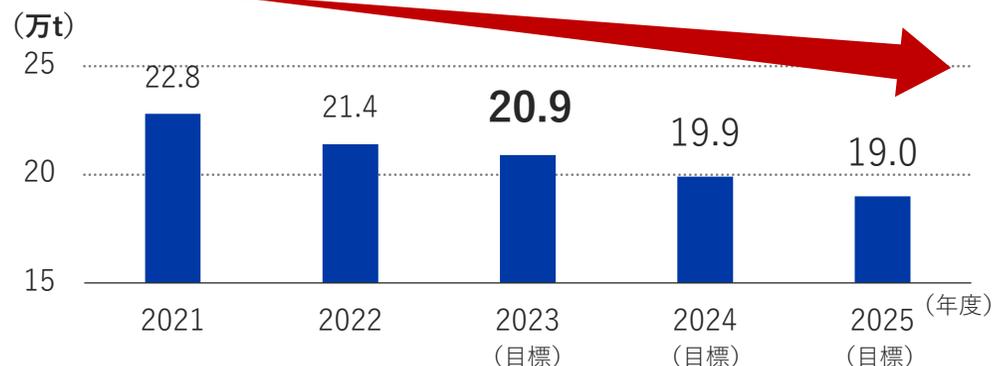
連結配当性向  
**33.2%**

# サステナビリティ経営

## TCFD※に基づく取組み

雪印メグミルクグループでは、2023年5月に2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルに向けた取組みを進めることを宣言。

※ 気候関連財務情報開示タスクフォース



2023年度

CO<sub>2</sub>排出量目標 **20.9**万t 達成見込み

## 2023年度の主な対応

CO<sub>2</sub>排出量削減を目的としたボイラLNG化とメタン発酵設備の稼働  
(大樹工場で2023年5月稼働)



大樹工場のバイオマスエネルギー設備稼働



太陽光発電設備 (海老名工場)

再生可能エネルギー利用拡大に向けた太陽光発電設備を、3工場で導入  
(海老名工場では2023年7月導入)

## 2023年度の主な対応

### 石油由来のプラスチック

- ・ 家庭用商品のストローをバイオマスプラスチック配合品に変更
- ・ 学校給食用牛乳でバイオマスプラスチック配合品ストローの使用とストローレス容器の導入の開始（2023年4月）

2023  
年度

前年より  
約**5,400**万本  
(約18t)  
削減見込み



学校給食用牛乳のストローレス化  
と家庭用商品のストローの  
バイオマスプラスチック化

### 2023年5月からの水使用量

- ・ ろ過器逆洗水回収設備※を導入し、用水使用量を削減（海老名工場）

※ ろ過器逆洗水回収設備：ろ過器を水洗した水を回収する設備のこと

前年より  
**2.6**万m<sup>3</sup>/年  
削減見込み



ろ過器逆洗水回収設備（海老名工場）

## 幌延工場製造 業務用の脱脂粉乳・バター of ハラル認証取得



輸出ルートの開拓による牛乳乳製品  
の需給課題解決を通じて酪農生  
産に貢献



雪印メグミルク幌延工場製造の業務用脱脂粉  
乳（25kg）、バター（20kg）につきハラル  
認証を取得。（2023.6.6リリース済）

「国産乳製品の販路拡大」「アジア地域での  
販売強化」のため、東南アジア諸国における  
ハラルマーケット向け商品に使用する原材  
料としての輸出に取り組む。



幌延工場製造の  
ハラル認証脱脂粉乳とバター

IRサイト <https://www.meg-snow.com/ir/>

雪印メグミルク IR

検索

## IRサイトトップ



The screenshot shows the IR website homepage. At the top, there is a navigation menu with 'IR (株主・投資家情報)' selected. Below the menu, there are three main sections: 'IR (株主・投資家情報)' with sub-sections for '経営方針', 'IRライブラリ', '個人投資家の皆さまへ', '株式・株価情報', '財務・非財務ハイライト', and 'その他IR情報'; 'IR (株主・投資家情報)' with sub-sections for 'トップメッセージ', '最新決算資料', and '個人投資家の皆様へ'; and 'ニュースリリース' with a '一覧を見る' button. On the left, there is a '株価情報' section showing the current price of 2,239.0.

## IRライブラリ

<https://www.meg-snow.com/ir/library/>

### 決算説明会資料



決算に関する情報を掲載。

動画や音声もここにあります。

### 統合報告書



# 未来は、ミルクの中にある。



本資料に記載されている業績予想などの将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、業況の変化等により、本資料の予想数値と異なる場合があります。